

キンダーブック1 5月号



表紙の
絵から

子どもたちは竹林で大きなパンダに出会いました。パンダは竹の葉っぱやたけのこが大好き！ たけのこは春が旬の食材でもあります。表紙から季節の食べ物に話題を広げてもよいですね。裏表紙にはたけのこを持った子パンダやつばめ、もぐらなどの動物もいます。絵探しを楽しみましょう。



★ からだは げんきかな？ ★

ねらい 健康診断でどんなことをするのかを知り、安心して受けられるようにしましょう。



みーこちゃんの不安そうな表情に注目した後、「みんなは健康診断で何を思うと思う？」と聞いてみましょう。「このお医者さんはニコニコしていてやさしそうだね」「痛くないんだって」などと話し、健康診断を不安に思う気持ちを和らげられるとよいですね。

「お医者さんは何をしているのかな？」と尋ね、持っている道具にも注目します。うさまるくんがしっかりと健康診断を受けていることを伝え、「うさまるくん、がんばっているね」と話しましょう。



健康診断が終わった後のうさまるくんの表情や、しっかりとお礼が言えたことに触れ、「うさまるくん、かっこいいね」「みんなもできるかな？」と聞いてみましょう。



★ のりもので おでかけ ★

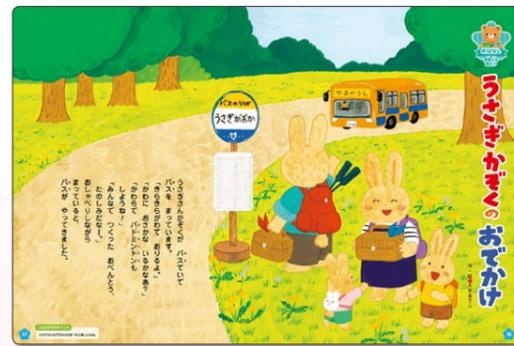


ねらい 乗り物に乗ると、速く遠くまで行けることを知らしましょう。

つかい方のポイント 写真を見ながら、「みんなは乗り物に乗ったことはあるかな？」と問いかけ、それぞれの乗り物に注目しましょう。歩くよりも早くいろいろな場所に行けることを伝え、ほかにはどんな乗り物を知っているか、声を引き出しましょう。



★ うさぎかぞくの おでかけ ★



ねらい 家族でお弁当を用意し、バスに乗っておでかけする楽しい気持ちに共感しましょう。

つかい方のポイント 乗り物に乗って目的地に着くまでのわくわくする気持ち、お弁当を忘れたことに気づいたときやおさるさん家族が届けてくれたときの気持ちを想像し、話しましょう。バスのほかのお客さんが、どこで降りるか考えても楽しいですね。

「キンダーブック1」を 保育にご活用ください！

絵本をつかった 指導計画の文例

コーナー	子どもが経験すること	保育者の配慮	5領域
	<ul style="list-style-type: none"> 健康診断の目的や具体的な内容について知る。 健康診断を受ける。 	<ul style="list-style-type: none"> からだを調べるためにお医者さんがどのようなことをするのか、具体的に伝える。 痛くないこと、怖くないことを伝えるために、絵本やパペットをつかい健康診断のまねをする。 健康診断が終わった後はお医者さんにお礼の言葉を言うように促す。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康 人間関係
	<ul style="list-style-type: none"> さまざまな公共の乗り物について知る。 乗り物に乗った経験について話す。 	<ul style="list-style-type: none"> バスや電車に乗ったことはあるか、どこに行ったのかなど、自分の経験を積極的に話せるよう促す。 どんな乗り物に乗りたいか、どんなところへ行きたいかなど、想像がふくらむように問いかける。 絵本や図鑑などを用意し、乗り物の構造や速さなどにも関心をもてるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 環境 言葉 表現